

(特別支援学校版「学力向上実行プラン」様式)

平成31年度 徳島県立池田支援学校「学力向上実行プラン」

徳島県立池田支援学校長 榎 浩一 印

1 学力向上検討委員会構成

学 力 向 上 検 討 委 員		
	職名・校務等担当名	氏名
管理職	校 長 教 頭 教 頭	榎 浩一 名山 泰子 鳴川 幸恵
学力向上推進員	教 諭	高橋 陽子
委員	総括部長 小学部長 中学部長 高等部長	米澤 礼子 吉田 恵美 大北由里子 藤本 豊春

2 学力・学習状況における現状分析, 目標等

【3つの視点】

- (1) 基礎的・基本的な知識・技能の習得
- (2) 知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の育成
- (3) 主体的に学習に取り組む態度の育成

(小 学 部) 幼 児 児 童 生 徒 の 状 況			
よ	個別の学習場面では、とても素直で教員の話をよく聞くことができる。身体を動かして遊ぶ活動が好きな児童が多く、遊具や教材を組み合わせて遊びを工夫することができる。	課題	集団の活動時には、指示を聞く力や指示に従う力が発揮しにくい面があり、きまりやルール、マナーが守れないことがある。生活上の経験が少なく、危険から身を守る行動が取りにくい。
具体的目標(目指す子どもの姿)		成果指標	達成状況
学校で決まったルールを守り、ケガをしないように気をつけることができたり、万が一の災害に備え身を守る行動ができたりする。		決まったルールを守ることができる児童が、指導対象児童の8割以上で成果を認めることができる。	評価
具体的方策(教員の取組)		取組指標	取組状況
児童に守って欲しい決まりを明確にしたり、身を守るために必要な身体の使い方を分析したりして、分かりやすい指導方法を話し合う。		学部会でテーマを決めて話し合いをする。ルールを作ったり指導方法を統一したりする。	
* 中間期の見直し			
達成状況を踏まえた改善事項			